

その時誰が 取り残される？

～災害時に問われる多様性と共生～

参加
無料

令和8年

1月10日(土)

10:30～12:00(10:00 開場)

会場 豊田市能楽堂

豊田市西町1丁目200 豊田参加館8階

対象 市内在住・在勤でテーマに関心のある方

定員 先着200人 未就学児の託児があります。
(有料・12月25日(木)までに要予約)

講演内容

2026年に開催されるアジア・アジアパラ競技大会には、世界中から言語や文化、習慣など、様々な背景を持つ人々が愛知に集まります。そんな多様な人々が集う地域でもし災害が起きたら。私たちはどんな視点や配慮をもって助け合えばいいのでしょうか？

本講演では、防災を入口に、多文化共生やジェンダー平等を考えるヒントをお届けします。「自分とは異なる誰か」を思いやる視点が、きっとあなたの日常を少し変えてくれるはずです。

当日は資料を多言語化し、外国人の方にも参加しやすい環境を整えています。

誰ひとり取り残さない地域づくりを一緒に考えてみませんか？



講師
田村 太郎氏

(一財)ダイバーシティ研究所 代表理事
(特)神戸まちづくり研究所 副理事長
(一社)RCF理事
(一社)関西経済同友会理事
復興庁復興推進参与など

申込み・問合せ

豊田市役所 地域活躍部 多様性社会共創課 豊田市ジェンダー平等推進センター(キラッ☆とよた)

12月5日(金)午前10時より受付開始

申込方法 キラッ☆とよたHPまたは電話でお申し込みください。 電話 0565-31-7780

キラッ☆とよた
ホームページ



ポルトガル語・ベトナム語・英語・タガログ語・中国語に翻訳した配布資料をご用意しています。
また、当日は音声認識アプリ(多言語翻訳可)の対応があります。